

報道関係各位

平成25年10月8日
横浜信用金庫

《よこしん》景気動向調査結果について

－平成25年7～9月期実績、10～12月期予想－

横浜信用金庫(横浜市中区尾上町2-16-1 理事長 斎藤 寿臣)では、定例(四半期)の「景気動向調査」を実施いたしました。調査結果の概要は以下のとおりです。

【業況判断DI】

業況は大幅に回復

来期も回復傾向が続く

- 今期(平成25年7～9月期)の業況判断DIは前期比10.3ポイント上昇の0.5と大幅に回復し、平成19年4～6月期以来のプラスに転じた。来期は2.5と、今期より2.0ポイント上昇を見込んでいる。
- 製造業の今期業況判断DIは前期比12.8ポイント上昇の△0.8となった。特に精密機械器具と金属製品・その他が大きく上昇した。製造業の来期業況判断DIは3.6と、今期より4.4ポイント上昇する見込みである。
- 非製造業の今期業況判断DIは前期比9.2ポイント上昇の1.2となった。特に建設業が大きく回復した。非製造業の来期業況判断DIは2.0と、今期より0.8ポイント上昇する見込みである。

【特別調査】「アベノミクス」がもたらす中小企業への影響について

- 『金融緩和』『財政政策』の影響は共に「どちらともいえない」が過半数
- 『成長戦略』に期待する分野は「経済連携の推進」が最多回答
- 設備投資を増やすとしたら「設備の更新・維持・補修」が最多回答
- 賃金は「据え置いている」、今後も「据え置く予定」への回答が圧倒的
- 女性社員の割合は「10%未満」、今後の雇用は「変えない予定」が最多回答

<調査概要>

調査対象:当金庫取引先(法人・個人事業者)774先 有効回答数:756先

調査方法:各営業店職員による聞き取り調査 調査時期:平成25年9月上旬

その他詳細につきましては、別添の「《よこしん》景況レポート」をご覧ください。

*本件に関するお問い合わせ先

総合企画部:桑形、小松

電話:045-680-6912



横浜信用金庫